



CORPORATE REPORT 2024

2024年12月期
第3四半期決算報告

2024年1月1日



2024年9月30日

GMO INTERNET GROUP

証券コード：9449

「100年単位で 継続する企業グループ」 へ向けて

代表取締役グループ代表
会長 兼 社長執行役員・CEO

熊谷 正寿



強みである自立経営の成果が大きく顕在化

私たちGMOインターネットグループは「GMOイズム」という共通の価値基盤に基づいて長期目線の経営を進めています。100年単位で継続する企業グループとなるべく、グループ丸となり新たなインターネットの文化・産業とお客さまの「笑顔」「感動」を創造し、社会と人々に貢献すべく事業に邁進しています。



当第3四半期は増収増益の決算となりました。私たちの強みである「自立経営」の成果が大きく顕在化しました。インフラ事業では、これまでと同様GMOペイメントゲートウェイが展開する決済領域が順調に推移したことに加え、決済以外の領域の増益率が拡大しています。グループ各社がGMOイズムのもと、No.1商材の提供に向け、自社開発、ストック収益の追求を進めた結果だととらえています。

一方、私どもが目指すのは長期、持続的な成長です。第4四半期では、各部門で来期以降に向けた成長投資を予定しています。また、タイ証券事業では、撤退も含め、将来のリスクを最小化すべく選択肢を検討してまいります。

今後は持株会社体制への移行を通じ、成長スピードを加速させ、持続的成長の実現、企業価値の拡大を目指してまいります。株主の皆様には今後も格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ダイジェスト (2024年7月1日▶2024年9月30日)

▼第3四半期決算のポイント

当第3四半期	
売上高	営業利益
 69,623 百万円	 11,815 百万円
(前年同期比 11.4%増)	(前年同期比 24.8%増)

▼セグメント別の概況 (単位百万円、カッコ内は前年同四半期比増減率)

インターネットインフラ事業	
売上高 46,331 (9.1%増)	営業利益 7,794 (27.2%増)

当四半期のポイント

- 決済を中心に多くの商材が伸長し、前年同期比で増収・増益
- 四半期売上高の過去最高を4四半期連続で更新し、好調維持

インターネット広告・メディア事業	
売上高 8,055 (6.2%減)	営業利益 628 (29.5%増)

当四半期のポイント

- 広告代理における一部業種の広告予算縮小により売上が減少
- 高マージンの自社商材・メディアが伸び、前年同期比で増益

インターネット金融事業	
売上高 12,633 (19.9%増)	営業利益 3,309 (8.2%減)

当四半期のポイント

- 店頭FXの取引高・収益が好調に推移し、前年同期比で増収
- タイ証券事業において貸倒引当金約22億円を計上し、減益

暗号資産事業	
売上高 1,518 (58.4%増)	営業利益 226 (-)

当四半期のポイント

- 市場の活況により売買代金が増加し、前年同期比で大幅増収
- 前年同期の赤字から黒字回復し、4四半期連続で利益を確保

クローズアップサマリー

「新生GMOインターネット」が生む強力なシナジー

すでにお知らせの通り当社は、2025年1月1日付でGMOアドパートナーズ株式会社へ事業承継し、純粋持株会社へ移行します。これによりグループの中核事業会社となるGMOアドパートナーズは、「GMOインターネット株式会社」に商号変更し、東証プライム市場へ上場します。

新生GMOインターネットにおける事業統合は、No.1ストック商材群を持つインフラ事業の集客に、広告・メディア事業のマーケティングノウハウを活かすなど、双方の強みを掛け合わせたシナジーを生むものと期待できます。

新生「GMOインターネット」事業概要と主要サービス

※ 2025年1月1日以降

グループの礎として28年の歴史を築いてきた祖業をさらなる成長に向け承継

インフラ事業	ドメイン事業	
	クラウド・ホスティング事業	  
	アクセス事業	
広告・メディア事業	広告事業	 
	メディア事業	

今後の展開

当社

- 超長期計画である55か年計画実現に向け、事業ポートフォリオの最適化、グループシナジー創出の基盤を担う

GMOインターネット

- 既存事業での統合シナジー創出
- 新規事業であるGPUクラウドサービスの立ち上げ

生成AI向けクラウドサービス 「GMO GPUクラウド」の提供を開始

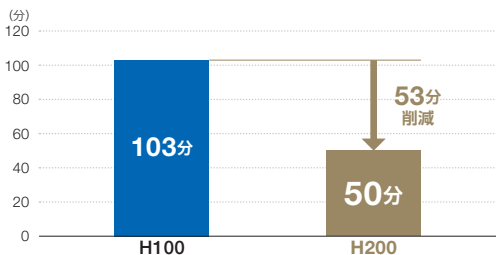
近年の生成AI開発において、LLMのモデルサイズは大規模化しており、それに伴い学習時間が増大し、開発期間の長期化やコスト増加が課題となっています。この状況下で、国内の生成AIインフラ環境には重要な課題が浮上しています。大規模モデル開発のユースケースを正確に把握できていないため、GPUの提供が先行し、必要不可欠な広帯域ネットワークや高速ストレージの整備が遅れがちです。

従来はGPUクラウドサービスでは、これらの複合的な課題を解決することが困難でした。GMOインターネットグループは、このような課題を抱える企業に向けて、より高速で効率的な生成AI開発環境を提供するため、「NVIDIA H200 GPU」採用のGPUクラウドサービスの提供開始に至りました。

「GMO GPUクラウド」は2024年11月下旬のサービス開始を予定しています。現在、H200 GPUのセットアップを進めており、順次サーバーの設置と稼働テストを行っています。今後も定期的に進捗情報を発信し、ユーザーのニーズに応じたサービス開発を進めていく予定です。GMOインターネットグループは、「GPUならGMOインターネットグループ」と認知されることを目指し、AI産業に欠かせないクラウドサービスとして、市場に新たな価値を提供してまいります。

GMO GPUクラウド

LLM(Llama3-70B-Instruct) ファインチューニング所要時間比較



測定日時: 2024/9/1

当社開発環境にて測定。測定結果を保証するものではありません。

「GMO GPUクラウド」の詳細については、
[こちらからご確認ください。](https://gpucloud.gmo/)

<https://gpucloud.gmo/>



株主様向けインフォメーション

1 四半期配当

四半期配当: 期初方針に基づき7.7円の配当

当社では、配当性向33%を目途に四半期配当を実施しております。業績予想を非開示とする金融事業を含むため、本年度も連結業績予想は開示しておらず、同様に配当予想額も開示しておりません。配当額については四半期決算ごとに開示を行う予定です。

(単位: 円)	1Q	2Q	3Q	4Q	配当総額
2024年	17.2	6.9	7.7	-	31.8
2023年	12.2	7.5	10.2	14.2	44.1

2 株主優待

6、12月末日において1単元以上所有の株主様に対し、株主優待関連書類を郵送にて送付しています(郵送の目安: 6月末→9月下旬 / 12月末→3月中旬)。

※株主優待の申請手続きや、より詳しい情報につきましては株主優待申請サイトをご確認ください。

▶ <https://yutai.gmo.jp/>

3 お問い合わせ先

- 株主優待はこちら
(GMOインターネットグループ株式会社 株主優待事務局)

専用ホームページ <https://yutai.gmo.jp/>

お問い合わせ先 03-6633-4355

(受付時間: 土日祝祭日及び会社休業日を除く平日10:00~18:00)

- 株式事務手続きはこちら
(三井住友信託銀行株式会社 証券代行部)

0120-782-031 (フリーダイヤル)

(受付時間: 土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00)